



## 新年のご挨拶

あだたら山の会 会長



新年明けましておめでとうございます。

去年は多くの皆様に登山道整備ご協力頂きありがとうございました。

また、一番遠い会山行としては利尻、礼文が実施され山の会だからこそ実施できた計画だと思います。本年も会員皆様が登りたいと思えるような山行計画を役員一同立てていきますので楽しみにしてください。また、登山道整備におきましても多くの協力が無いと実施できませんので何卒、御協力をお願いを申し上げます。

## 黒森山登山道整備

11月30日 報告 報告者



11月30日(日) 黒森山登山道整備活動に参加しましたので、以下に報告致します。

参加者：       さん、       さん、

12名の参加でした。

      さんは、冬季にむけて湯川溪谷の橋を撤去する為に別行動です。

てっせん砂防公園9時集合。登山口は駐車スペースが狭いので同乗して登山口まで向かいました。去年の黒森山登山の時よりも道路が乾燥しており走りやすいです。最近、火事が多いことから乾燥状態が続いていると思われます。9時30分作業開始です。刈払機は3台使用。登山口周辺は獣の臭いが漂っていました。       さん持参の爆竹を鳴らしながら出発しました。

登山道は草が少なかったですが倒木箇所が多数ありました。10時20分、直進と左折の分岐箇所に着きました。どちらの道も藪です。

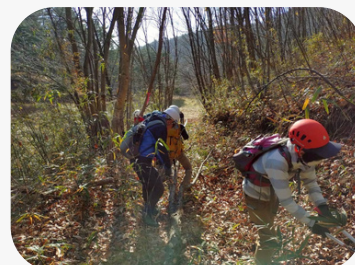
左折道に向かい整備を進めましたが、多数の倒木と藪の深さで思うように進めません。1年でこんなに荒れるとは！と思いながら作業を進めました。下山時に気づいたのですが、この分岐は左折ではなく直進でした。

藪で視界が悪く道も多数あるので私は皆様と離れ離れになりました。私は合流しましたか       さんがいません。山の下から       さんが現れました。私同様迷ったようです。ようやく正しい登山道に合流しました。

合流地点から山頂までの道には草が生えていませんでしたので渡渉箇所の橋を見に行きました。12時到着。弱々しいながら橋はありました。橋確認後下山を開始。正しい登山道を整備しながら下山しました。善雄さんが正しい登山道の草刈りをやって頂いていたので大変助かりました。

伐採した木を運搬するので多数の道があるとの事でした。13時20分作業終了。熊にあわないで安堵しました。

一人で行く方は熊と整備された多数の道があるので十分に気を付けて下さい。里山の恐ろしさを再認識した活動でした。





令和7年12月6日(土)

## 新人会員歓迎登山 黒森山 山行報告

報告者



我々、新人3名と先輩方12名の計15名で歓迎登山へ出かけました。

9時に鉄扇砂防公園に集合し、登山口までの悪路から誰の車でいきましょうか?を検討しながら、〇〇さん、〇〇さん仲さんの車3台に乗り合わせ9時10分に出発しました。

登山口までの道の途中で細い倒木が道路をふさいでおり、まずは皆で山の洗礼を受けることになりました。〇〇さんの持参した紐で枝を結わいたり、枝を拾って脇へずらしたりしながらいざ登山口へ。

9時30分集合写真を撮ってから、爆竹で景気づけ、そして〇〇さんを先頭に出発しました。登山道はうっすら雪があり、途中の急登では足を滑らさないよう注意しながら歩きました。晴天で風もなく、最高の登山日和。日頃の皆様の徳が結集されたようでした。

周囲の物音にも注意を払いながら、熊を警戒し、各自「ピー、ピー、ヒュルー、ヒュルー・・・バン、バン・・・」とにぎやかに登っていききました。

橋に近づくと雪は若干増えており、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さんが、橋の周囲の雪を掃き、ロープを張り安全を確保し順番に橋を渡りました。無事全員渡りきると、今度は登り・・・足を滑らしながらゆっくり上登りました。最後の直登は雪で危険と判断し迂回路を行いました。



11時15分黒森山山頂に到着。澄んだ青空と安達太良山や吾妻山、遠く蔵王連峰も見え気分も最高です。皆でにこやかに記念撮影をし、しばし山頂の眺めを楽しむと下山です。

下山は新人の私が先頭になり足元に注意しながら歩きました。途中、「キャー、キャー・・・」と各自あちらこちらで足を滑らし、まるで学校登山のような気分でした。

急登を下ると、遠くに両手を振る善雄さんがいました。途中、我々が道を迷ったと思われるところの刈り払いしながら登ってきたことです。いつもありがとうございます。

下山は約1時間程度で13時30分には登山口に戻りました。無事、怪我もなく、笑顔が満開の新人歓迎登山となりました。

皆、空腹のため、すぐに鉄扇砂防公園へ戻り集合写真を撮って解散しました。夜の例会・忘年会に備え帰宅組と昼食組に別れ、私は公園で皆様と昼食を摂り青木荘に向かいました。

天候にも恵まれ、にぎやかで楽しい山行でした。皆様ありがとうございました。







# あだたら山の会

1

PAGE 3

## 1月30日 湯川溪谷橋撤去

### 報告者



本来は黒森山刈払いの予定だったが参加者が多く自分1人いなくても問題ないと思い急遽、湯川コースアルミ橋撤去に変更。例年なら11月頭に番号札撤去を市役所と実施するのでそのタイミングで一緒に撤去していたが、今年は熊警報が出ている事から番号札撤去しないとの事で宙ぶらりんになっていた。

湯川コースには4つのアルミ橋がかかっているがこれを撤去しないと沢筋なので積雪の影響で壊れるか流されてしまう。同じ理由で屏風岩向かいのトラバース足場板も撤去しないと綺麗に流されてしまうので同時撤去。

のんびり歩いていたら急遽、さんとさんも追いかけてくるとの事でかえって面倒をお掛けしました。

順調に登ってましたがクマ避けにバラした爆竹を使おうとしたら2分の1ぐらいの確率で不発！

今年、買ったばかりで湿気ってるとかではないと思うがあまりの粗雑品にビックリ！！踏み跡から先行者は前日に3名ぐらいいた模様だが当時は誰もおらずたまには静かな山歩きものんびりとして楽しめた。くろがね小屋まで行き、綺麗に更地になったのを写真に収め奥岳との分岐をロープで閉鎖。6の橋を撤去して下山して、すぐ5の橋あたりで青木さん達と合流。

遅れて来たのにかなり早いペースで登ってきたみたいでビックリ。

そこからは3人で橋を撤去しながら順調に下山して任務完了となりました。

また、山開き前？に今度は設置をしなくてはいけないので皆さんの協力をお願いします。



## 忘年会 盛大に行われる



12月6日 於 塩沢温泉 青木荘



黒森山に登ったメンバーのほとんどは、さんのご厚意で早めのチェックインを済ませ、名湯にて冷えた体を温めることができました。極楽極楽。

例会の後、さんの乾杯を合図に忘年会が始まりました。

青木荘の美味しいお料理に舌鼓。そして、たくさんのおいしいお酒やフルーツの差し入れに、一年の身と心の疲れもすっかり忘れるひとときとなりました。(ついでに上着を忘れた私)

中盤の大抽選会。景品を受け取る際には「心に残る今年の登山と、来年登りたい山」の一言発表

がありました。特に、諸先輩方の山に対する想いや経験談、将来に向けた希望や決意を聞くことができたのは、たいへん勉強になりました。

盛り上がりの中でしたが、さんに中締めのご挨拶をいただき、お開きとなりました。

(参加者23名、うち宿泊18名)

(広報部MT)

席上にてさんより、山の会にご寄付をいただきました。有効に遣わせていただきます。

また、ネギもたくさんいただきました。



## 12月8日 遭難救助

### 報告者

12月7日 16:45市役所から遭難者がいるとの連絡あり。市役所も日曜で詳細が分からず確認中でとりあえず来れるかの確認だけ先にしますと言われ忘年会明けで塩沢散歩して帰ってきて家の事を片付けて風呂に入るところだったが急遽準備。

その後、すぐに連絡があり箆山付近で道迷い遭難者がおり救助要請を出している、民間も出動依頼したいとの事で18時過ぎには到着できると思うと伝え準備していたら翌日早朝の出動に切り替えるとわれ、何人出れるか確認して欲しいと言われる。今までは向こうから1人で良いなど指定されていたのに???

GPS特定できるのか確認したが市役所では把握してない。ん〜???特定できて無いのに人が欲しい??

箆山付近で道迷いはほとんどが峰の辻から下山して箆山を直進して沢に入ってしまう事故がほとんど。

峰の辻から見て箆山の左側を歩かないといけないうがトラバース気味で尾根は直進しているから歩きやすい。そちらに行く人がほとんど。これは沢にでも落ちてる可能性があるのかと不安になる。冬に沢登はしたくない。

急遽、副会長、さんに連絡して出動して頂けるとの事で準備、副会長からも色々と情報共有してもらい

捜索方針を立てて8日6時に奥岳へ。天候が良く思ったよりは寒くなく要求が1晩越せるか心配だが早朝の時点で電話で連絡が取れ無事を確認。

その後、捜索開始で登り始めると烏川付近でヘリの音が聞こえ天気も良いからすぐに吊り上げて終わるかと思っていたら、ヘリがぐるぐる旋回している。無線で要求発見できずと言われ凄く不安になる。

その後、8の字頭に到着した時に要求発見の連絡。1時間ぐらいヘリで探しており何故そんなに時間が掛かったのか不明?

結論として今回の事故要因は地図を持たない事による道迷い。スマホもmobileバッテリーも所有していたのであと1歩のヤママップでも入れていれば防げた事案。とりあえずケガも無く無事でよかった。

ちなみに要求は上着などの防寒着だけで1晩過ごしてます。ツエルトなど携帯するか最低限、mobileバッテリーと地図アプリは準備して入山しましょう。



(なお、救助の様子は椎原さんが動画にまとめてくださっています。)



## 11月24日 装備点検を実施いたしました。

さん宅で預かっていた山の会の装備の点検をいたしました。さんの倉庫の中の棚にあります。さんの立ち合いとご協力のもと、数や状態のチェックをしました。

テント一式やヘルメット、スノーシュー、ハーネスなどあります。詳細は春の総会資料にありますが、数など変更したものを春の総会にてお知らせする予定です。

後日、前役員さんなどから伺ったところによると、前年に大規模点検をしてくださったとの事。

なお、借用を希望する場合は貸出簿にご記入をお願いします。

